

A I F A U - 1 3 サ ッ カ ー リ ー グ 2 0 2 1 実 施 要 項

- 1 主 旨 (公財)愛知県サッカー協会は、(公財)日本サッカー協会が推進する年間を通したリーグ戦文化の定着の実現に向け本リーグを実施する。これを受けて県全体での拮抗したリーグ戦を行うことにより3種年代全体のレベルアップをはかる。
- 2 主 催 (公財)愛知県サッカー協会
- 3 主 管 (公財)愛知県サッカー協会3種委員会
- 4 後 援 愛知県
- 5 期 日 2021年9月～2022年3月。各ブロックで日程を調整して行う。
- 6 会 場 愛知県下サッカー場及び学校グラウンド
- 7 参加資格

- (1) 原則として、(公財)日本サッカー協会に2021年7月31日までに第3種登録したチーム、及び2008年4月2日以降に生まれた選手。
第4種登録し、クラブ申請したチームに所属するU12の選手。
女子加盟チーム所属の選手については、学校チームに限りその中学校に在籍している者は、移籍手続きを行うことなく参加することができる。
- (2) 複数チームの参加は認めるが2チームまでとする。
ただし、2チーム参加している場合(東海と県、県内)でも、日程が重ならないようにする等の配慮はしない。
- (3) リーグの全日程に必ず参加できること。
- (4) 有資格者の審判員を2名帯同できること。(そのうち1名は3級以上で、主審は3級以上の資格を有しているものを行うこと)
- (5) 学校チームは学校長の承認があること。
- (6) 参加チームは必ず傷害保険に加入していること。(学校チームにおいて、スポーツ振興センターに加入している選手はこの限りとしなない)
※ 大会中に生じた事故やけがについて主催者は応急処置を行います。それ以外の責任を負いません。
- (7) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は適用対象外とする。
 - ① 合同するチームおよびその選手は、(1)を満たしていること。
 - ② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
 - ③ 県内同地区内での合同チームであること。
 - ④ リーグ戦の参加申込み手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行うこと。
 - ⑤ 合同チームとしての参加を愛知県3種委員長が別途了承すること。

8 出場チーム

- TOPリーグ・・・13チーム(来年度12チーム)
- 1部リーグ・・・12チーム(来年度12チーム)
- 2部リーグ・・・11チーム(来年度14チーム)
- 3部リーグ・・・53チーム予定(A・B・C・Dブロック)

※ このリーグに出場した学校チームはA I F A U - 1 3 中学校サッカー選手権大会地区予選への出場を認めない。

9 競技方法

- (1) 各リーグとも1回戦総当たりを基本とする。組合せは各リーグにて決定する。
- (2) 試合時間は60分(前後半30分)とする。
- (3) ハーフタイムのインターバルは原則として前半終了から後半開始まで10分以内とする。
- (4) 勝ち点は、勝ち3、引き分け1、負け0、とし勝ち点と同じ場合には、得失点差→総得点→当該成績によって順位を決定し、それでも決しない場合には抽選を行う。

10 競技規則

- (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則 2021/2022」による。競技規則に改訂があった場合の対応については、3種委員会において協議し、決定する。
- (2) 大会選手登録については事前エントリーはなしとする。(試合当日の提出のみ)
- (3) 試合当日に「メンバー表兼選手・スタッフ健康チェック表」を2部提出する。ベンチ入りできる人員は最大35名(監督1名、コーチ4名以内、選手30名以内)とする。
- (4) 選手交代
 - 選手交代は7名以内とし、再交代も可能とする。
 - 後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人交代することは可能)
後半のクーリングブレイク、飲水タイムのインターバルでの選手交代も、**後半の選手交代の回数に含まれる。**
- (5) **試合中の飲水について**
 - 前後半それぞれ1回以上、必ず「飲水タイム」を設ける。(1分間を超えない)
 - 飲水時は必ずマイボトルで飲水し他者と共有しない。タオル等も共有しない。
 - 飲水時はピッチから出てベンチ内のマイボトルで飲水する。他者のボトルに触ることを避ける。
 - マイボトルに限り、フィールドから1m離れた場所に設置したボトルで飲水できる。
- (6) **1試合において、各チーム最大1名の「脳震盪による交代」を使うことができる。**
「脳震盪による交代」は、「通常の交代」の回数の制限とは別に取り扱われる。よって、すでに7名の選手交代が行われていても行うことができる。
ただし、チームが「脳震盪による交代」を「通常の交代」と合わせて行った場合は、1回の「通常の交代」を行ったとカウントされる。
※ 「脳震盪による交代」の進め方
交代の進め方は「通常の交代」と同様に進められる。(競技規則第3条競技者参照)
ただし、下記に示される場合を除く。
 - ① 競技者が脳震盪を受傷する、またはその疑いが生じる。
 - ② 直後にフィールド上やフィールド外でチーム役員(ドクターが望ましい)が3分間の診断を行う。
 - ③ 「脳震盪による交代」を行う、または競技者がフィールドに戻る。
競技者がそのときより前に診断を受け、フィールドへ戻った場合やそれ以外で脳震盪を受傷した、またはその疑いが生じたときはいつでも、チームは「脳震盪による交代」を行うことができる。
 - ④ チームは「脳震盪による交代」を行う場合、「通常の交代」と明確に違うことを第4の審判員に知らせる。
 - ⑤ 「脳震盪による交代」によって退いた競技者は、その後どのような場合でも試合に出場することができない。(ペナルティーマークからのキックを含む)
 - ⑥ できる限り、更衣室や医療機関に関係者に付き添われて行かなければならない。
- (7) 試合球は、JFA検定球(日本サッカー協会の定める規格に合格したボール)や、さらに厳しい規格である国際公認球(FIFA Quality PRO、FIFA Quality)を使用する。
- (8) 複数チームの監督を兼ねることはできない。(コーチを兼ねることは可)
- (9) 本大会において退場を命じられた選手、監督、コーチは、次の1試合に出場できず、以降の処置については、本大会規律フェアプレー委員会において決定する。
- (10) 本大会期間中に警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。

11 表彰 各リーグ1位を表彰(賞状・盾等)

12 ユニフォーム

- (1) 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用すること。
- (2) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したとき

は、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

- (4) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) シャツの前面・背面に選手番号をつけること。また、シャツの前面にはチーム名称もしくはマークが入っていること。ショーツの番号についてはつけることが望ましい。但し必ずシャツの背番号と同一番号とする。
- (9) ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認された場合のみ認める。ただし、(公財)日本中学校体育連盟加盟チームは規程によりこれを認めない。
- (10) その他については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

13 その他

- (1) 各試合の60分前までに登録選手の選手証(写真添付により、顔の認識ができるもの)と「**メンバー表兼選手・スタッフ健康チェック表**」(2部)を本部に提出する。先発選手は試合開始5分前に本部前にてメンバーチェックを行う。
- (2) キックオフの時点で、第3種登録選手(中1)がピッチ上に6名以上いること。U-12の選手はピッチ上に最大5名までとする。
- (3) 「2チーム参加しているチーム」のセカンドチームは、ファーストチームと同じリーグに所属しないこととする。ただし、ファーストチームが3部に所属する場合は同じブロックに所属しないものとする。
- (4) **ブロック選手制について**
東海リーグにおいてはブロック選手を指定しており、ブロック指定された選手は、県リーグへの出場が認められていない。
本リーグ戦も同様にブロック選手制を導入する。ただし、「2チーム参加しているチーム」の**ファーストチームに所属する選手14名**をブロック選手として指定することとする。
「メンバー表兼選手・スタッフ健康チェック表」の**通番1～14をブロック選手**とする。
 - ブロック選手は、あらかじめ定められた変更期間に限って変更することができる。
ブロック選手変更期間は次の3回とする。
 - ①10月11日(月)～15日(金)、②11月8日(月)～12日(金)、③1月3日(月)～7日(金)(①、②については東海リーグのブロック選手変更期間でもある。)
 - 上記期間中にブロック選手を変更した場合は、ブロック長にメンバー表を提出する。
 - ブロック外選手の試合経験を確保することを目的としており、原則、以下の考えに基づき、チームはブロック選手を指定する。
 - 原則、チーム内のベスト14名をブロック選手とする。
 - 原則、GK1名、FP13名を指定する。
 - けがをしている選手をブロック選手に指定する等、目的に反することがないように指定する。
 - 目的に反してブロック選手を指定していることが明らかな場合は、県3種委員会からチーム代表者に指導を行う場合がある。
 - 県3種委員会、県リーグのブロック長は、ブロック選手が下位リーグに出場することがないように管理し、リーグに所属するチームから報告や照会があった場合は、提出されたメンバー表等を開示する。
- (5) 本リーグに参加しているチーム間での選手の移籍は移籍規定に則り認める。
- (6) 重大な違反をしたチームは3種委員会の規律委員会にてその処罰を決定する。

- (7) 愛知県下に午前6時に暴風(暴風雪)警報が発令されていた場合は、その日の大会を延期する。
- (8) 午前6時に大雨警報や洪水警報が出ており、会場運営ができず、試合を中止する場合は、リーグ長に連絡の後、会場担当のチームで該当チームに連絡をすること。
- (9) 試合中に雷が発生し、試合が続行不可能になった場合は、続行不可能になった時点での得点・残り時間で、再び試合を行う。(同審判で行えない場合もある)
- (10) 大会要項に規定されていない事項については、3種委員会において協議の上決定する。

14 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 本大会の感染対策責任者を【リーグ統括 橋詰誠】とする。
- (2) チームは必ず感染対策責任者を設置する。チーム感染対策責任者はチームの感染対策をしっかり行うこと。
- (3) 「メンバー表兼選手・スタッフ健康チェック表」に感染対策責任者を決めて必ず明記すること。(スタッフ氏名を○で囲む)
- (4) チーム感染対策責任者は、試合当日の「参加チーム用新型コロナウイルス対応チェックリスト」を作成し、保管しておく。また、「健康チェックシート」(2週間以上前から記録が必要)を選手に記録・提出させ、上記「チェックリスト」とともに、少なくとも1ヶ月間保管しておく。
- (5) チーム感染対策責任者は監督と協力し、試合当日に「メンバー表兼選手・スタッフ健康チェック表」を試合責任者に提出する。(提出がない場合、記載に不備がある場合は、試合への参加を認めないことがある)
- (6) その他対策については、資料①「公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策(参加チーム向け)について」や資料②「選手及びチーム関係者等の新型コロナウイルス感染またはその疑いへの対応について」を参照すること。

15 昇降格規定

2022年度より、2部リーグの出場チーム数を現在の12チームから14チームへと変更する。また、3部リーグからの昇格の可能性を高め、活性化を図ることを目的としてプレーオフを実施する。それに伴った今年度のリーグ戦の昇降格についての原則を以下に示す。

ただし、東海リーグへの参入の有無、東海リーグからTOPリーグへ降格するチーム数、セカンドチームが昇降格に関係する場合、次年度の本リーグへの参加状況などにより、下記の原則通りのチーム数の増減にならない場合がある。したがって、プレーオフを勝ち抜いたとしても必ず上位リーグに上がれるとは限らない。

- (1) TOPリーグ
TOPリーグの1位が来年度東海リーグ参入戦に参加する権利を得る。これについては、東海リーグの昇降格規定による。来年度のTOPリーグのチーム数を12チームにするため下位3チームを1部リーグへ降格とする。
- (2) 1部リーグ
上位2チームは、TOPリーグへ昇格とする。来年度の1部リーグのチーム数を12チームにするため下位3チームを2部リーグへ降格とする。
- (3) 2部リーグ
上位2チームは、1部リーグへ昇格とする。来年度の2部リーグのチーム数を14チームにするため下位3チームを3部リーグへ降格とする。
- (4) 3部リーグ
各ブロックの上位1チーム(計4チーム)は、2部リーグへ昇格とする。各ブロック2位チームは、プレーオフを行う。
- (5) プレーオフについて
3部リーグ2位の4チームによるトーナメントを行い、2部昇格の優先順位を決めるものとする。(昇格できない場合あり)
① 本リーグ戦と競技方法は変更しない。ただし、引き分けの場合は10分間の延長戦を行い、さらに勝敗が決しない場合はPK方式により勝利チームを決定する。

- ② 対戦カードは抽選にて決定する。(プレーオフ進出チーム決定後に抽選を行う。抽選日は各チームに連絡する。抽選を欠席する場合は、役員による代理抽選を行う。)

16 参加申込み

昨年度のリーグ戦(AIFA U-13 サッカーリーグ 2020)に参加したチームは、本リーグ戦に参加するものと見なします。

(1) 昨年度のリーグ戦に参加したクラブチーム

- 今年度も継続して参加をするクラブチーム
愛知県サッカー協会のホームページに掲載されている「参加予定チーム一覧」にてチーム名を確認してください。
- 今年度の参加を辞退するクラブチーム
【リーグ統括 橋詰誠】に連絡をしてください。

(2) 昨年度のリーグ戦に参加した中学校チーム

- 今年度も継続して参加をする中学校チーム
愛知県サッカー協会のホームページに掲載されている「参加予定チーム一覧」にてチーム名を確認してください。
愛知県サッカー協会のホームページから参加申込用紙をダウンロードし、チーム責任者及び学校長捺印の上、監督会議に持参してください。
- 今年度の参加を辞退する中学校チーム
【リーグ統括 橋詰誠】に連絡をしてください。

(3) 新規に参加を希望するすべてのチームは、【リーグ統括 橋詰誠】へ連絡をしてください。

新規参入希望、辞退チームの連絡期限：2021年6月20日(日)

17 参加費

参加費は徴収しない。

18 監督者会議

日 時：2021年7月4日(日) 18:00～(TOP、1部、2部リーグに所属するチーム)
19:45～(3部リーグに所属するチーム)

場 所：名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)
(〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目6番3号)

提出物：中学校チームのみ、参加申込用紙の提出が必要です。忘れずに持参してください。
その他のチームは特に提出する物はありません。

19 リーグの組み合わせ・試合結果

東海クラブユースサッカー連盟HP：www.tokai-jcy.com

(Other3種、U-15League、愛知、試合結果 2021)

連 絡 先

【リーグ統括 橋詰誠】 TEL:090-4860-8343

【競技委員長 伊藤芳樹】 TEL:080-1139-9498